

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4・10	家族との関わりが気薄であるためか、ケアサービスの内容についての理解がされていないことがまだあり、運営推進会議への参加も少なく、家族からの要望、意見を十分には聞けていない。	家族との関わりを増やしていき、些細なことでも言える環境、関係を築いていく。	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に家族へご入居者の様子などを伝える手紙を各ケース担当が書く(年4回) 家族の面会時は、ご入居者の変化などの近況報告をする ご入居者の自宅に外泊や外出をする際は、担当職員も同行できれば行く 	8ヶ月
2	24・45	基本的なケア(整髪や衣服が整っているかなど)として、きちんと行えていない。細部までのケアが十分にできていないため、その方の生活を整えるという所が不十分である。	身体の清潔もそうだが、衣服や日用品、居室の環境も含めて、ご入居者の生活を整えること。	<ul style="list-style-type: none"> 洗面、口腔ケア、着替えなど、毎日のケアを1つ1つ確実にを行う 日用品や衣服などで不足している物に関しては、担当職員が確認して家族へ依頼したり、ご入居者と一緒に買いに行く 居室の環境をその方が過ごしやすいように整えていく 	10ヶ月
3	40・49	時々買い物や外食などで外に出かけているが、利用者によっては外出を拒む方もいる。そのような方へはあまりはたらきかけが出来ていない。施設内で行えることがまだ出来ていない。	定期的に外出したり、出来る範囲で自炊などを計画して行うなど、アクティビティを充実させていく。	<ul style="list-style-type: none"> 外出、外食、家庭菜園等を項目別にして、各項目に担当をつけて月間スケジュールを立てる その他にも、ご入居者の要望に合わせて活動を増やしていく 	5ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月